

菊池市公告第 89 号

財政白書

熊本県菊池市

平成 25 年 11 月発行

目 次

1. 公表のことば	1
2. 平成25年度予算執行状況	
平成25年度 会計別予算状況	2
平成25年度 一般会計歳入予算款別内訳表	3
平成25年度 一般会計歳出予算款別内訳表	4
平成25年度 一般会計予算性質別内訳	5
平成25年度 一般会計予算の執行状況	6・7
平成25年度 税の徴収状況	8
平成25年度 特別会計収支状況	9
地方債現在高調べ	10
3.市有財産の状況	
(1)土地及び建物	11
(2)物 権	11
(3)有価証券	11
(4)基 金	11
(5)出資による権利	12
(6)物 品	12
4.住民の負担状況	13
5.平成24年度決算状況	
平成24年度 一般会計決算の概況	14~16
平成24年度 各会計別決算状況	17
平成24年度 一般会計決算状況	18
平成24年度 一般会計性質別決算状況	19・20
平成24年度 一般会計による主な投資的経費の内訳	21・22
平成24年度 事業に対する起債額調べ	23
平成24年度 決算カード	24
6.財政用語解説	25~28

1. 公表のことば

地方自治法第243条の3第1項及び菊池市財政事情の公表に関する条例（平成17年菊池市条例第52号）の規定により、菊池市の財政事情を公表します。

「財政白書」は、市民の皆様にも市財政の現況をお知らせすることによって、市財政の実態と市の主要施策についてご理解を得るため、毎年2回定期的に公表しているものであります。

今回は平成25年9月30日現在における平成25年度予算の事業執行状況並びに平成24年度の菊池市歳入歳出決算の内容をお知らせしまして、皆さんの税金がどのように支出されているか、またどのような事業に使う予定であるかを公表します。

平成25年11月1日

菊池市長 江頭 実

2. 平成25年度予算執行状況

平成25年度 会計別予算状況（繰越分を含む）

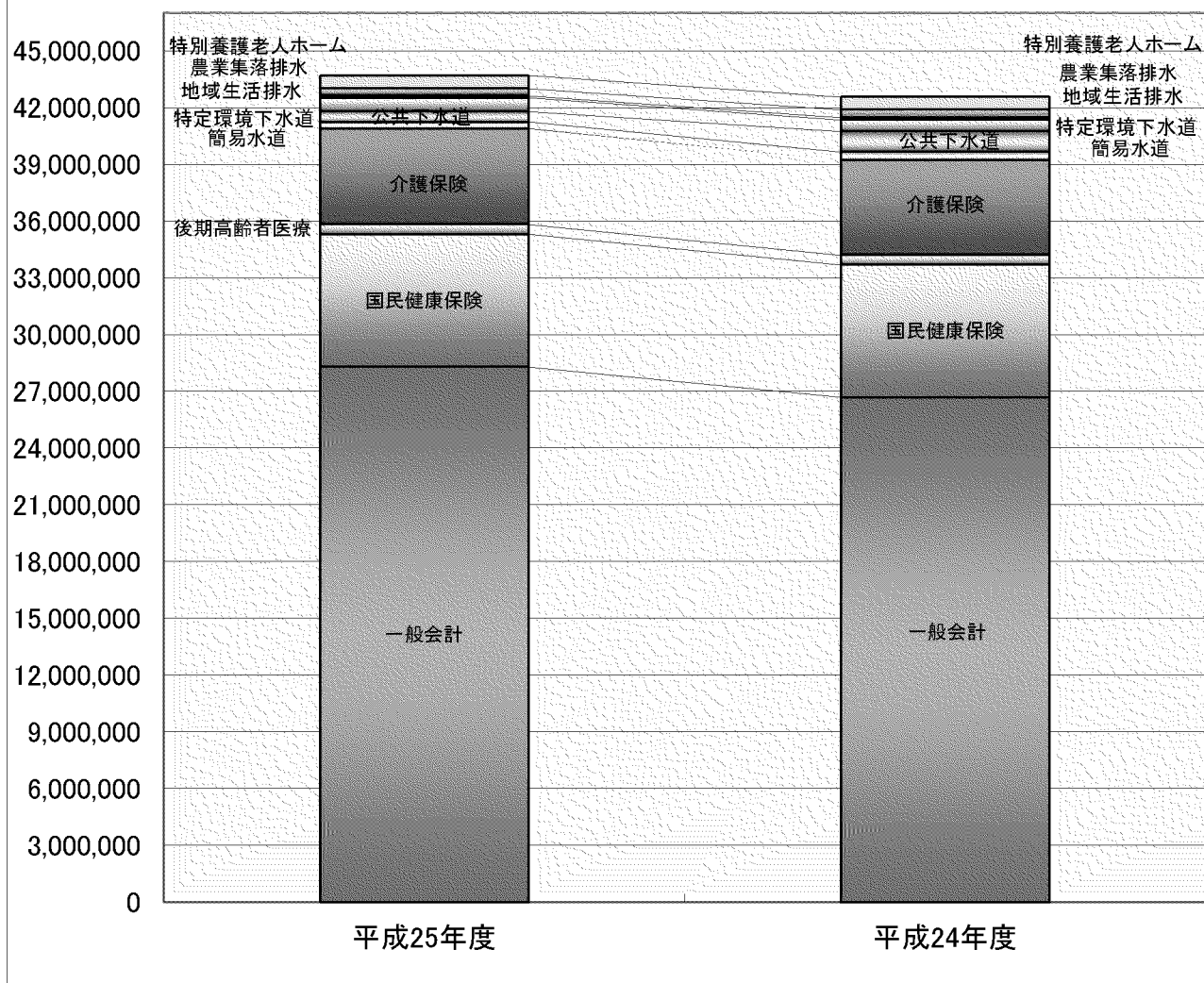
平成25年9月30日現在

◎ 会計別予算

(単位:千円)

	平成25年度	構成比	平成24年度	構成比	比較	伸率
一般会計	28,321,796	64.8	26,699,295	62.7	1,622,501	6.08
国民健康保険	7,005,348	16.0	7,016,055	16.5	△ 10,707	△ 0.2
後期高齢者医療	527,496	1.2	507,550	1.2	19,946	3.9
介護保険	5,046,053	11.5	5,017,855	11.8	28,198	0.6
簡易水道	357,714	0.8	437,211	1.0	△ 79,497	△ 18.2
公共下水道	554,042	1.3	1,088,094	2.6	△ 534,052	△ 49.1
特定環境下水道	717,730	1.6	601,342	1.4	116,388	19.4
地域生活排水	125,405	0.3	122,144	0.3	3,261	2.7
農業集落排水	377,104	0.9	429,831	1.0	△ 52,727	△ 12.3
特別養護老人ホーム	680,182	1.6	661,972	1.5	18,210	2.8
計	43,712,870	100.0	42,581,349	100.0	1,131,521	2.7

会計別予算状況



平成25年度 一般会計歳入予算款別内訳表（繰越分を含む）

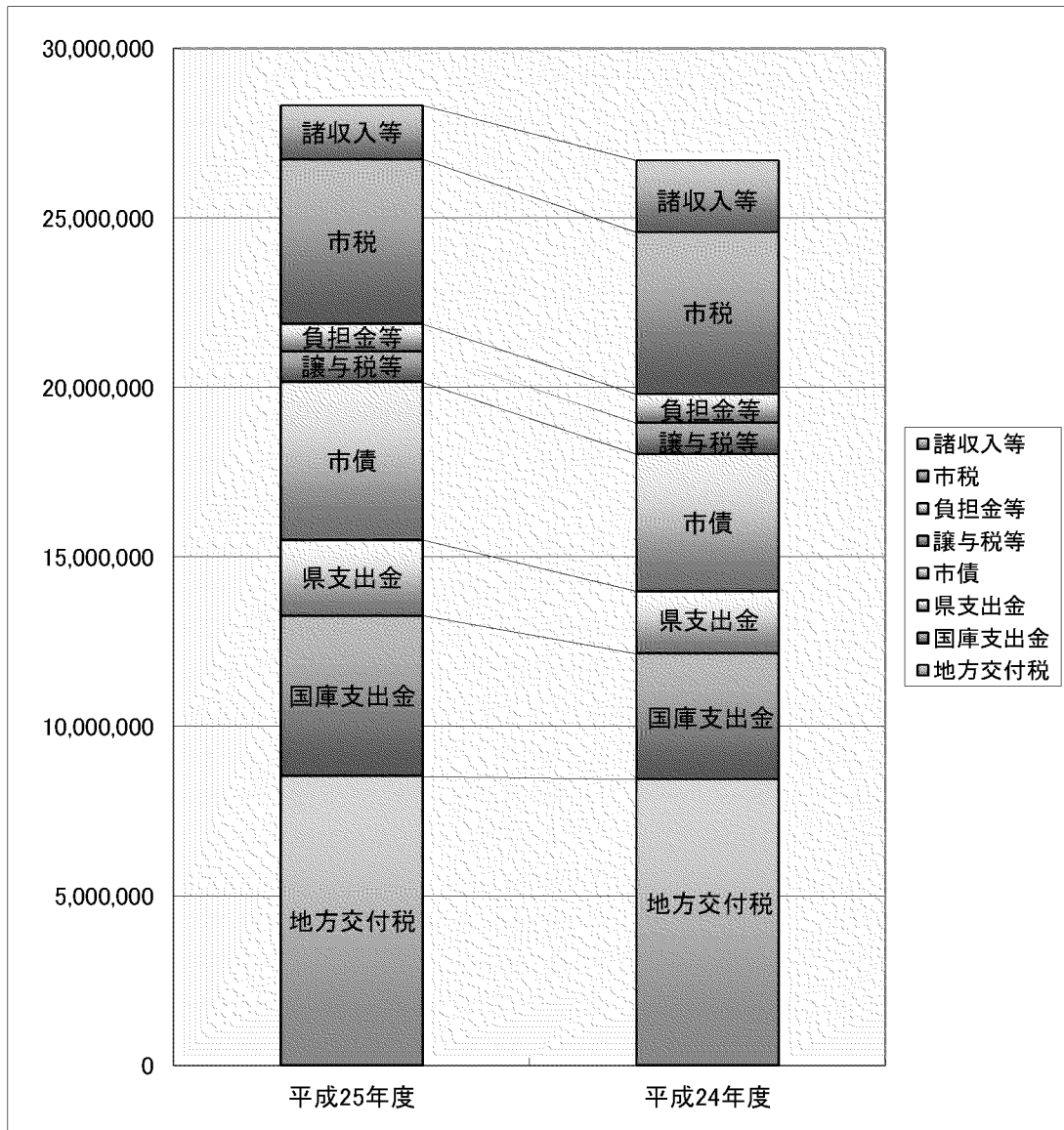
平成25年9月30日現在

◎一般会計款別歳入予算

(単位：%、千円)

		平成25年度	構成比	平成24年度	構成比	比較	伸率
依存財源	地方交付税	8,538,085	30.1	8,441,530	31.6	96,555	1.1
	国庫支出金	4,731,597	16.7	3,712,241	13.9	1,019,356	27.5
	県支出金	2,233,406	7.9	1,831,159	6.9	402,247	22.0
	市債	4,657,000	16.4	4,046,610	15.2	610,390	15.1
	譲与税等	906,855	3.2	926,199	3.5	△ 19,344	△ 2.1
自主財源	負担金等	809,219	2.9	846,181	3.2	△ 36,962	△ 4.4
	市税	4,858,710	17.2	4,777,726	17.9	80,984	1.7
	諸収入等	1,586,924	5.6	2,117,649	7.9	△ 530,725	△ 25.1
計		28,321,796	100.0	26,699,295	100.0	1,622,501	6.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成25年度 一般会計歳出予算款別内訳表

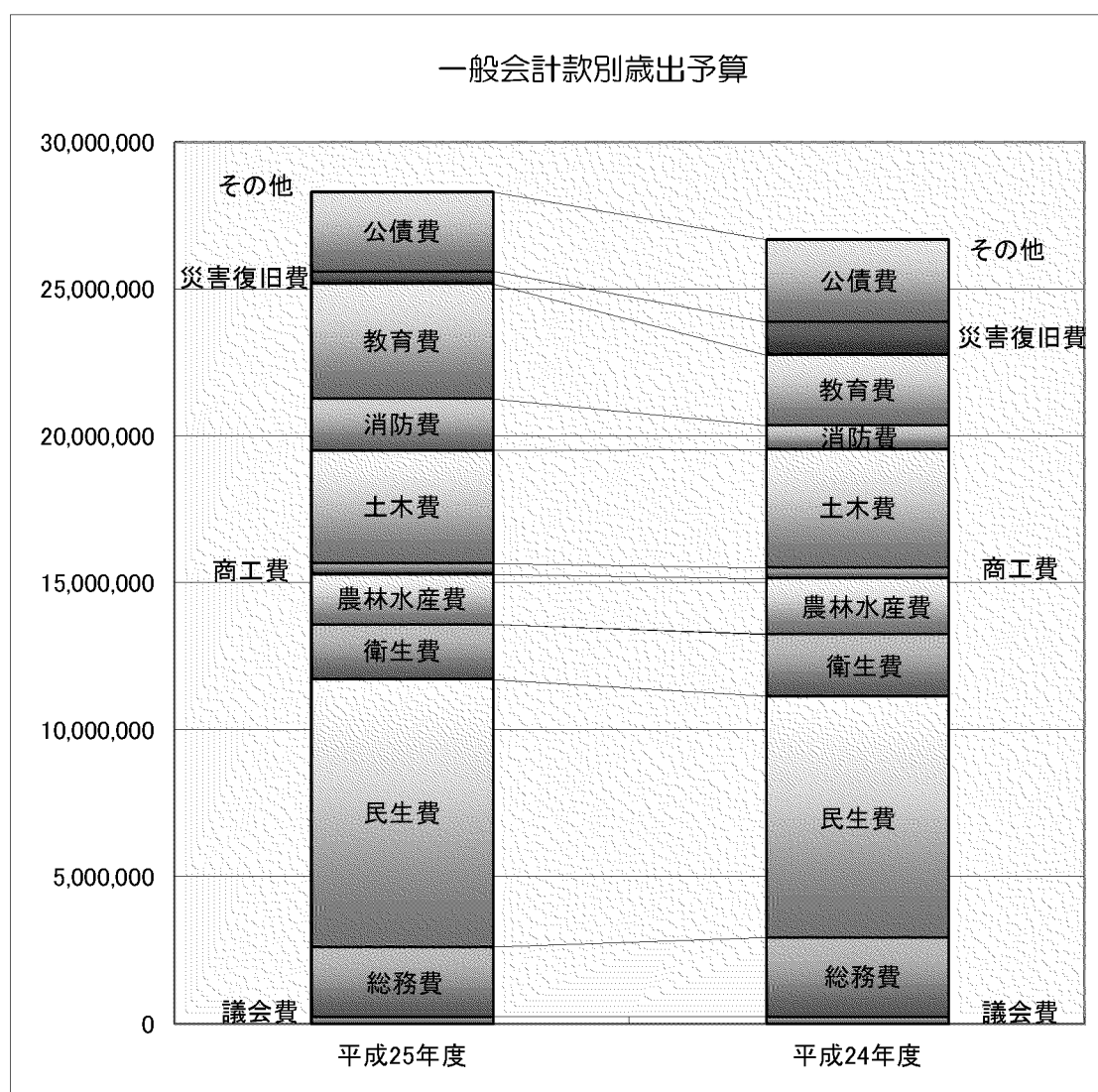
平成25年9月30日現在

◎一般会計款別歳出予算

(単位：%,千円)

	平成25年度	構成比	平成24年度	構成比	対前年度	構成比
議会費	241,399	0.9	246,641	0.9	△ 5,242	△ 0.0
総務費	2,383,739	8.4	2,702,610	10.1	△ 318,871	△ 1.7
民生費	9,103,317	32.1	8,202,450	30.7	900,867	1.4
衛生費	1,871,946	6.6	2,117,157	7.9	△ 245,211	△ 1.3
農林水産費	1,710,260	6.0	1,899,426	7.1	△ 189,166	△ 1.1
商工費	377,146	1.3	364,392	1.4	12,754	△ 0.1
土木費	3,827,274	13.5	4,029,053	15.1	△ 201,779	△ 1.6
消防費	1,768,763	6.2	810,471	3.0	958,292	3.2
教育費	3,909,383	13.8	2,396,875	9.0	1,512,508	4.8
災害復旧費	417,514	1.5	1,128,241	4.2	△ 710,727	△ 2.7
公債費	2,705,601	9.6	2,796,626	10.5	△ 91,025	△ 0.9
その他	5,454		5,353		101	
計	28,321,796	100.0	26,699,295	100.0	1,622,501	△ 0.1

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

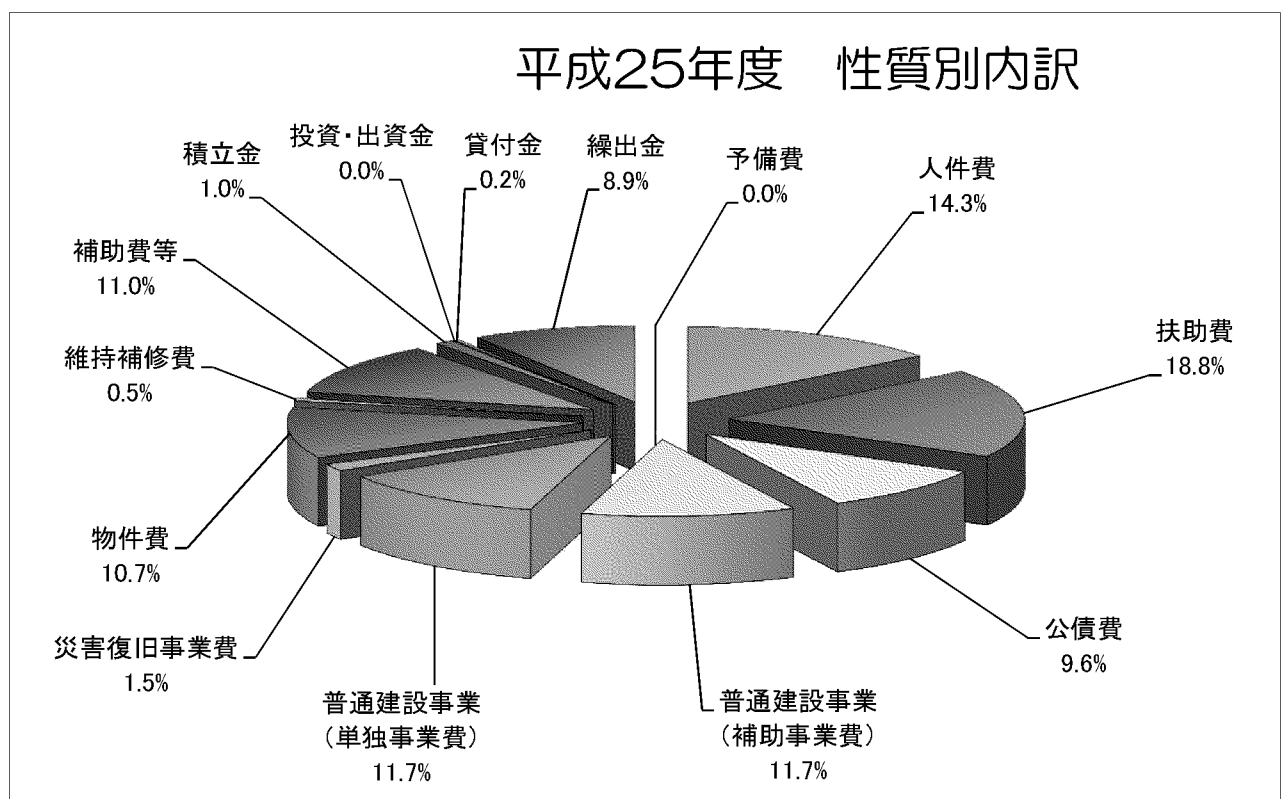


平成25年度 一般会計予算性質別内訳（繰越分を含む）

（単位：千円、％）

区 分 性質別経費	平成25年度当初		補 正	補 正	補 正	補 正	平成25年9月30日現在	
	金 額	構成比	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	金 額	構成比
I 義務的経費	12,070,632	49.7	16,255	4,231	0	0	12,091,118	42.7
① 人件費	4,042,351	16.6	16,255	3,941	0	0	4,062,547	14.3
② 扶助費	5,322,680	21.9	0	290	0	0	5,322,970	18.8
③ 公債費	2,705,601	11.1	0	0	0	0	2,705,601	9.6
II 投資的経費	3,902,119	16.1	3,052,174	91,374	0	0	7,045,667	24.9
① 補助事業費	2,649,119	10.9	656,589	9,000	0	0	3,314,708	11.7
② 単独事業費	850,718	3.5	2,389,900	67,684	0	0	3,308,302	11.7
③ 災害復旧事業費	402,282	1.7	5,685	14,690	0	0	422,657	1.5
III その他の経費	8,322,231	34.3	597,696	260,084	5,000	0	9,185,011	32.4
① 物件費	2,830,803	11.7	116,300	78,375	5,000	0	3,030,478	10.7
② 維持補修費	115,087	0.5	6,615	29,402	0	0	151,104	0.5
③ 補助費等	2,671,925	11.0	307,302	138,404	0	0	3,117,631	11.0
④ 積立金	103,156	0.4	178,000	0	0	0	281,156	1.0
⑤ 投資・出資金	0	0.0	0	0	0	0	0	0.0
⑥ 貸付金	66,368	0.3	0	0	0	0	66,368	0.2
⑦ 繰出金	2,524,892	10.4	△ 10,521	13,903	0	0	2,528,274	8.9
⑧ 予備費	10,000	0.0	0	0	0	0	10,000	0.0
合 計	24,294,982	100.0	3,666,125	355,689	5,000	0	28,321,796	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません



平成25年度 一般会計予算の執行状況（繰越分を含む）

〈歳入〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 収入額	5月 収入額
1	市税	4,858,710		4,858,710	92,704	751,352
2	地方譲与税	316,001		316,001		
3	利子割交付金	6,000		6,000		
4	配当割交付金	4,000		4,000		
5	株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,000		
6	地方消費税交付金	495,000		495,000		
7	ゴルフ場利用税交付金	26,000		26,000		
8	自動車取得税交付金	37,000		37,000		
9	地方特例交付金	10,000	3,717	13,717	6,898	
10	地方交付税	7,900,000	638,085	8,538,085	1,962,862	
11	交通安全対策特別交付金	8,137		8,137		
12	分担金及び負担金	415,080	1,653	416,733	20,692	31,291
13	使用料及び手数料	392,486		392,486	21,346	29,583
14	国庫支出金	3,842,049	889,548	4,731,597	132,686	276,952
15	県支出金	1,839,010	394,396	2,233,406		20
16	財産収入	34,115	39,282	73,397	199	3,431
17	寄附金	2,141		2,141		20
18	繰入金	622,844	241,179	864,023	2,196	2,196
19	繰越金	409,589		409,589		
20	諸収入	223,320	14,454	237,774	3,603	8,295
21	市債	2,852,500	1,804,500	4,657,000		27,000
	合 計	24,294,982	4,026,814	28,321,796	2,243,186	1,130,140

〈歳出〉

款別	区分	当初予算 A	補正予算 B	予算現額 C	4月 支出額	5月 支出額
1	議会費	241,066	333	241,399	16,160	34,107
2	総務費	2,226,218	157,521	2,383,739	74,634	145,073
3	民生費	8,724,189	379,128	9,103,317	355,916	452,693
4	衛生費	1,723,719	148,227	1,871,946	143,737	39,758
5	農林水産業費	1,573,912	136,348	1,710,260	34,577	25,110
6	商工費	208,187	168,959	377,146	10,371	38,615
7	土木費	2,299,302	1,527,972	3,827,274	29,590	95,825
8	消防費	682,844	1,085,919	1,768,763	131,363	6,838
9	教育費	3,503,805	405,578	3,909,383	46,784	127,624
10	災害復旧費	396,139	21,375	417,514	964	32,203
11	公債費	2,705,601		2,705,601		72
13	予備費	10,000	△ 4,546	5,454		
	合 計	24,294,982	4,026,814	28,321,796	844,096	997,918

平成25年9月30日現在

(単位：千円、%)

〈歳入〉

款別	区分	6月 収入額	7月 収入額	8月 収入額	9月 収入額	収入済額 D	D/C
1	市税	898,220	512,872	382,159	533,302	3,170,609	65.3
2	地方譲与税	86,279				86,279	27.3
3	利子割交付金			3,582		3,582	59.7
4	配当割交付金			3,302		3,302	82.6
5	株式等譲渡所得割交付金						
6	地方消費税交付金	121,475			164,498	285,973	57.8
7	ゴルフ場利用税交付金			11,358		11,358	43.7
8	自動車取得税交付金			16,351		16,351	44.2
9	地方特例交付金				6,819	13,717	100.0
10	地方交付税	1,962,862			2,106,181	6,031,905	70.6
11	交通安全対策特別交付金				4,365	4,365	53.6
12	分担金及び負担金	30,453	29,451	33,246	28,935	174,068	41.8
13	使用料及び手数料	33,297	29,645	35,555	29,870	179,296	45.7
14	国庫支出金	56,737	77,055	350,757	293,004	1,187,191	25.1
15	県支出金	8	128,958	17,573	68,758	215,317	9.6
16	財産収入	2,623	188	36,679	2,391	45,511	62.0
17	寄附金		540	70	40	670	31.3
18	繰入金	2,196	2,196	37,951	3,347	50,082	5.8
19	繰越金	947,298				947,298	231.3
20	諸収入	11,662	36,082	10,162	13,135	82,939	34.9
22	市債					27,000	0.6
	合計	4,153,110	816,987	938,745	3,254,645	12,536,813	44.3

〈歳出〉

(単位：千円、%)

款別	区分	6月 支出額	7月 支出額	8月 支出額	9月 支出額	支出済額 D	D/C
1	議会費	27,428	12,353	12,235	21,669	123,952	51.3
2	総務費	234,374	181,246	136,518	159,018	930,863	39.1
3	民生費	753,821	466,897	517,002	692,519	3,238,848	35.6
4	衛生費	164,059	117,192	72,580	145,201	682,527	36.5
5	農林水産業費	67,901	88,534	42,173	70,601	328,896	19.2
6	商工費	18,571	39,144	48,857	10,871	166,429	44.1
7	土木費	202,282	178,524	227,581	281,382	1,015,184	26.5
8	消防費	158,834	3,300	2,333	171,832	474,500	26.8
9	教育費	151,798	183,492	317,113	181,694	1,008,505	25.8
10	災害復旧費	99,461	22,627	51,407	4,606	211,268	50.6
11	公債費			19,460	1,320,752	1,340,284	49.5
13	予備費						
	合計	1,878,529	1,293,309	1,447,259	3,060,145	9,521,256	33.6

平成25年度 税の徴収状況

平成25年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,525,691	1,528,250	763,665	50.1	50.0
		滞納繰越分	21,860	202,704	17,543	80.3	8.7
	法人市民税	現年課税分	450,000	328,541	336,339	74.7	102.4
		滞納繰越分	1	9,111	384	38,400.0	4.2
	固定資産税	現年課税分	2,263,000	2,338,633	1,602,242	70.8	68.5
		滞納繰越分	41,867	537,514	14,881	35.5	2.8
	交付金	現年課税分	109,545	109,545	109,545	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	134,749	143,283	134,313	99.7	93.7
滞納繰越分		2,696	14,703	1,565	58.0	10.6	
市たばこ税	現年課税分	300,000	183,968	183,960	61.3	100.0	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	6,455	6,172	66.4	95.6
		滞納繰越分	1	15,586			
合 計	現年課税分	4,792,285	4,638,675	3,136,236	65.4	67.6	
	滞納繰越分	66,425	779,618	34,373	51.7	4.4	
	計	4,858,710	5,418,293	3,170,609	65.3	58.5	

平成24年度 税の徴収実績

平成24年9月30日現在

(単位：千円、%)

税 目		予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	C/A	C/B	
普通税	個人市民税	現年課税分	1,510,980	1,548,420	691,771	45.8	44.7
		滞納繰越分	21,874	197,139	13,226	60.5	6.7
	法人市民税	現年課税分	401,000	340,735	288,576	72.0	84.7
		滞納繰越分	1	7,844	452	45,200.0	5.8
	固定資産税	現年課税分	2,250,000	2,334,246	1,579,043	70.2	67.6
		滞納繰越分	42,771	528,104	25,566	59.8	4.8
	交付金	現年課税分	112,617	112,618	112,618	100.0	100.0
	軽自動車税	現年課税分	126,391	140,003	129,617	102.6	92.6
滞納繰越分		2,791	15,145	1,342	48.1	8.9	
市たばこ税	現年課税分	300,000	167,870	139,071	46.4	82.8	
目的税	入湯税	現年課税分	9,300	5,429	5,191	55.8	95.6
		滞納繰越分	1	16,158	573	57,300.0	3.5
合 計	現年課税分	4,710,288	4,649,321	2,945,887	62.5	63.4	
	滞納繰越分	67,438	764,390	41,159	61.0	5.4	
	計	4,777,726	5,413,711	2,987,046	62.5	55.2	

平成25年度 特別会計収支状況（繰越分を含む）

（予算現額及び収支）

平成25年9月30日現在

1. 国民健康保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	7,005,348	2,852,284	40.7 %
歳 出	7,005,348	3,002,489	42.9 %

2. 後期高齢者医療事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	527,496	166,809	31.6 %
歳 出	527,496	112,974	21.4 %

3. 介護保険事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	5,046,053	2,260,064	44.8 %
歳 出	5,046,053	2,078,464	41.2 %

4. 簡易水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	357,714	51,572	14.4 %
歳 出	357,714	97,962	27.4 %

5. 公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	554,042	154,631	27.9 %
歳 出	554,042	223,155	40.3 %

6. 特定環境保全公共下水道事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	717,730	117,731	16.4 %
歳 出	717,730	226,208	31.5 %

7. 地域生活排水処理事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	125,405	23,485	18.7 %
歳 出	125,405	39,576	31.6 %

8. 農業集落排水事業特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	377,104	84,154	22.3 %
歳 出	377,104	160,192	42.5 %

9. 特別養護老人ホーム特別会計

（単位：千円）

区 分	予 算 現 額 A	収 支 額 B	B / A
歳 入	680,182	212,139	31.2 %
歳 出	680,182	301,810	44.4 %

地方債現在高調べ

平成25年9月30日現在
(単位：千円)

会 計 別	平成24年度末 未償還元金A	平成25年度支出見込状況			平成25年度 借入予定額 (繰越を含む) C <small>上段：項年度 下段：繰越</small>	差引現在高 A-B+C	備 考
		元 金B	利 子	計			
一般会計	27,299,324	2,359,481	345,620	2,705,101	2,818,200 1,838,800	29,596,843	
簡易水道事業特別会計	1,542,656	37,730	23,551	61,281	116,700	1,621,626	
公共下水道事業特別会計	4,369,770	214,156	80,869	295,025	41,600	4,197,214	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	4,014,860	235,327	78,538	313,865	147,900 75,700	4,003,133	
地域生活排水処理事業特別会計	315,369	9,134	6,478	15,612	50,200	356,435	
農業集落排水事業特別会計	3,009,813	176,335	56,231	232,566	70,000	2,903,478	
特別養護老人ホーム特別会計	984,070	65,415	17,732	83,147	0	918,655	
合 計	41,535,862	3,097,578	609,019	3,706,597	5,159,100	43,597,384	

※平成25年度借入予定額には平成24年度からの繰越分を含む

3.市有財産の状況

(1) 土地及び建物

平成25年9月30日現在

(単位：㎡)

区 分	行政財産		普通財産	
	土地(地積)	建 物	土地(地積)	建 物
本庁舎	15,925.55	4,998.23		
総合支所等	33,590.51	8,933.09		
公共 用財 産	学 校	408,718.56	185,824.24	
	公営住宅	239,055.15	78,454.07	
	公 園	323,767.04	621.93	
	その他	922,128.60	211,362.65	766,896.94
山 林			13,188,667.80	
合 計	1,943,185.41	490,194.21	13,955,564.74	6,400.24

(2) 物権

区 分	面 積
温泉権	45.25 ㎡

(3) 有価証券

区 分	額 面
株券	875 千円
大牟田リサイクル	1,150 千円

(4) 基金

(単位：千円)

区 分			H24.9.30現在	H25.9.30現在		
財政調整基金		災害復旧、地方債の繰上償還及び財源不足補てん	4,817,637	5,621,652		
減債基金		市債の償還、市債の適正管理、財政の健全運営	2,568,134	2,526,095		
特定 目的 基金	取 崩 型 積 立 型	庁舎建設基金	新庁舎の建設資金	908,176	909,141	
		ジュニアスポーツ育成ゆうり基金	ジュニアスポーツの振興	2,445	2,226	
		環境整備基金	環境保全整備	467,512	595,424	
		振興小川基金	地域振興	917,483	918,838	
		企業誘致促進基金	企業誘致の促進及び産業の振興	304,640	275,000	
		住民生活に光をそそぐ基金	住民生活に光をそそぐ基金	22,044	0	
		奨学基金	現金	奨学資金の現金	41,002	31,265
			貸付	奨学資金の貸付	270,921	280,254
		教育振興基金	現金	教育の振興	81,214	77,255
			貸付	教育振興基金奨学資金の貸付	12,104	13,829
小 計			2,722,472	2,809,149		
土地開発基金	現金	公用・公共土地の先行取得により事業の円滑執行	255,186	255,764		
	土地	基金で取得している面積を表示(単位：㎡)	511,825.65	511,825.65		
	貸付金	土地開発公社へ貸付	1,780,000	1,780,000		
国民健康保険財政調整基金		国民健康保険財政の健全運営	188,723	43,288		
介護給付費準備基金		介護保険の健全かつ円滑な運営	70,646	22,211		
介護従事者処遇改善臨時特例基金		介護保険料の急激な上昇の抑制	0	0		
旭志村簡易水道財政調整基金		旭志地域簡易水道の健全運営	0	0		
特別養護老人ホームつまごめ荘財政調整基金		つまごめ荘の財政の健全運営	92,007	47,063		
合 計			10,714,805	11,325,222		

(5) 出資による権利

(単位：千円)

区 分	金 額
菊池森林組合出資金	8,138
熊本県農業信用基金協会出資金	9,150
熊本県中小企業設備貸与公社設立出資金	180
熊本県畜産協会出資金	1,920
菊池市土地開発公社出資金	1,000
熊本県農業後継者育成基金出資金	5,961
熊本県林業公社出資金	200
(有)ファームきくち出資金	50,000
(有)きくち観光物産館設立出資金	5,200
七城町特産品センター出資金	65,200
七城町振興公社出資金	68,000
七城町銘柄米センター出資金	80,000
旭志ふれあいセンター出資金	15,300
有朋の里洒水出資金	8,200
熊本県林業従事者育成基金拠出金	7,125
熊本県信用保証協会出捐金	44,570
熊本県農地管理公社出捐金	916
熊本県中小企業振興公社出捐金	300
熊本県角膜、腎臓バンク協会出捐金	2,805
熊本県暴力追放協議会出捐金	1,290
熊本さわやか長寿財団設立出捐金	2,804
砂防フロンティア整備推進機構設立出捐金	102
ふるさとの川モデル事業出捐金	1,000
熊本県雇用環境整備協会出捐金	6,700
熊本テクノポリスバイオ研究開発出捐金	34,000
熊本テクノポリス技術開発基金による 債務保証事業への出捐金	33,312
熊本テクノポリス技術開発基金による 人材育成証事業への出捐金	14,800
熊本県環境整備事業団出捐金	30
地方公営企業等金融機構への出資金	3,700
計	471,903

(6) 物品

区 分	台数
車両運搬具類	260
工具・器具類	7
機械・装置類	425
家具・収納類	31
文化・体育用品類	162
倉庫・施設類	13

※50万円以上を記載

4. 住民の負担状況

年度別人口・世帯数

(単位：人)

区 分	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
人 口	51,722	51,272	51,355	50,884
世 帯 数	17,947	18,050	18,383	18,440

※ 人口及び世帯数は、9月末現在の調べによる。

市税の負担状況（現年課税分）

平成25年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	調 定 額					
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
住 民 の 税 負 担	市民税 (法人を除く)	1,467,554	1,452,216	1,548,420	1,528,250	
		1世帯あたり	82	80	84	83
		1人あたり	28	28	30	30
	固定資産 (交付金等を 除く)	2,438,343	2,436,635	2,334,247	2,338,633	
		1世帯あたり	136	135	127	127
		1人あたり	47	48	45	46
	軽自動車税	134,474	136,850	140,003	143,283	
		1世帯あたり	7	8	8	8
		1人あたり	3	3	3	3
	平均負担	4,040,371	4,025,701	4,022,670	4,010,166	
		一世帯当たり	225	223	219	217
		一人当たり	78	79	78	79

※ 平均負担は端数調整により合計と一致しません。

1人あたりの借金（地方債）残高

平成25年9月30日現在

(単位：千円)

区 分	地方債年度末現在高(普通会計)			現計予算
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
地方債現在高	26,314,957	26,709,940	27,299,324	29,596,843
1人あたり	513	520	557	582

5. 平成24年度決算状況

平成24年度 一般会計決算の概況

1 決算規模

歳入 259億53百万円 (前年度258億31百万円 対前年1億22百万円の増加)

歳出 242億6百万円 (前年度241億27百万円 対前年79百万円の増加)

2 決算収支

実質収支 14億38百万円の黒字

H22：純繰越金 2億47百万円 5億7百万円から2億60百万円の積立を実施

H23：純繰越金 7億48百万円 15億48百万円から8億円の積立を実施

H24：純繰越金 6億38百万円 14億38百万円から8億円の積立を実施

3 歳入

市税 49億38百万円 (前年度50億57百万円 2.4%減)

《徴収率 現年分97.5% (前年度97.6%) 滞納繰越分10.1% (前年度12.0%)
合計 86.1% (前年度86.4%)》

地方交付税 95億27百万円 (前年度94億21百万円 1.1%の増)

うち普通交付税 80億64百万円 (前年度82億77百万円 2.6%の減)

地方債 臨時財政対策債 10億円 (前年度10億33百万円 3.2%の減)

その他 20億13百万円 (前年度18億6百万円 11.5%の増)

合計 30億13百万円 (前年度28億39百万円 6.1%の増)

繰入金 1億94百万円 (前年度3億15百万円 38.4%の減)

国庫支出金 33億60百万円 (前年度32億24百万円 4.2%の増)

都道府県支出金 18億57百万円 (前年度21億39百万円 13.2%の減)

4 歳出

人件費 37億83百万円 (前年度41億25百万円 8.3%の減)

扶助費 50億19百万円 (前年度44億73百万円 12.2%の増)

公債費 27億76百万円 (前年度28億22百万円 1.6%の減)

補助費等 22億42百万円 (前年度24億円 6.6%の減)

繰出金 27億77百万円 (前年度26億42百万円 5.1%の増)

《国保事業 5億9百万円 後期高齢事業 8億55百万円

介護保険事業 7億50百万円 簡易水道事業 54百万円

下水道事業 6億7百万円》

普通建設事業	34億57百万円	(前年度40億86百万円	15.4%の減)
うち補助事業	13億27百万円	(前年度14億78百万円	10.2%の減)
うち単独事業	21億30百万円	(前年度26億8百万円	18.3%の減)
※単独事業には県営事業負担金を含む			

5 財政指標

経常収支比率	91.7%	(前年度89.8%)	1.9ポイントの増	
公債費負担比率	15.0%	(前年度15.3%)	0.3ポイントの減)	
実質公債費比率(単年度)	9.0%	(前年度9.6%)	0.6ポイントの減)	
	(3カ年平均)	9.6%	(前年度10.6%)	1.0ポイントの減)

6 将来にわたる実質的な財政負担

地方債現在高	272億99百万円	(前年度267億10百万円	2.2%の増)
債務負担行為に基づく支出予定額	12億70百万円	(前年度14億29百万円	11.1%減)

積立金現在高	92億86百万円	(前年度89億52百万円	3.7%の増)
うち財政調整基金	48億21百万円	(前年度48億17百万円	0.1%の増)
うち減債基金	25億26百万円	(前年度17億68百万円	42.9%の増)
うち特定目的基金	28億46百万円	(前年度27億01百万円	5.4%の増)

7 中期財政計画

菊池市総合計画後期基本計画(平成22年度～平成26年度)、新市建設計画、全庁的な事業の見直しと計画の有効性の検討や、公会計の整備とあわせた公共施設のあり方の検討などで、より精度を高めた中長期財政計画の策定に努める。

8 財政健全化の取組

平成24年度決算で見ると雇用情勢は依然として厳しい状況を呈しているが、税収では個人所得は僅かであるが回復傾向である。しかし、平成27年度には、普通交付税優遇措置の期限を迎え、一本算定と合併算定替えの差額が平成25年度算定分では約19億6千万円と大きな開きがあり、交付税の大幅な減額が懸念される。そのため、よりいっそうの行財政改革が必要である。昨年実施した各部署の全事業のヒアリングにより、事業内容を把握することで事業評価方式の確立を目指している。

また、自主財源である税収の確保の観点からは、若者世代の雇用創出の場の確保と住民の定住化促進のため、企業誘致を推し進めることが重要である。平成24年度の状況としては、新設1件、増設3件に留まっている。今後も引き続き熊本県大阪事務所への職員派遣を行い、誘致活動を強化していく。

9 主な課題

本市の主な課題については、次のとおり。

- 交付税の優遇措置（合併算定替影響額19億円（H25年度算定分））期間の終了
- 景気後退、少子高齢化による税収の減
- 生産年齢世代の雇用創出と定住化促進
- 国保加入者の医療費増大に伴う一般会計からの繰出金の増
- 介護給付の増加に伴う一般会計からの繰出金の増
- 毎年増加する社会保障費
- 施設の老朽化に伴う施設改修費の増大（施設の統廃合）
- 一般廃棄物最終処分場建設
- 新市建設計画に係る普通建設事業の展開及び新発債（合併特例債等）の償還

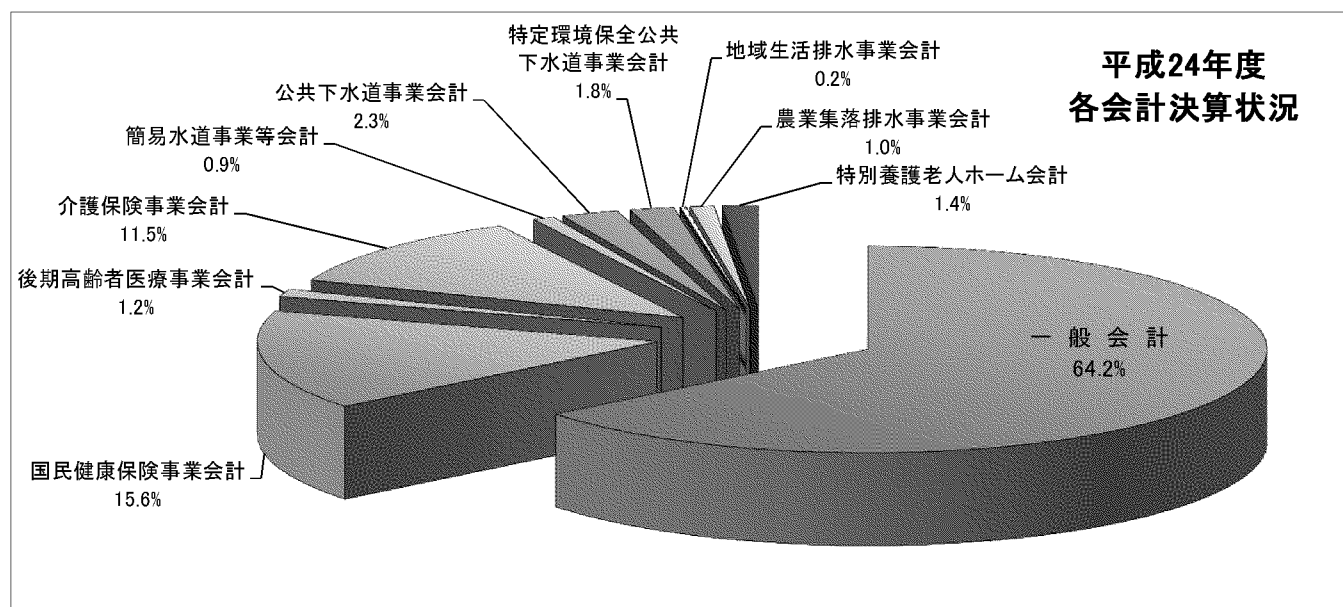
平成24年度 各会計別決算状況

平成25年5月31日現在

(単位：千円)

会計の種別	予算現額 A	歳入決算 B	歳出決算 C	残額 (B-C)	C/A	備考	
一般会計	28,413,198	25,953,299	24,206,001	1,747,298	85.2		
特別会計	国民健康保険事業会計	6,890,068	6,927,438	6,887,737	39,701	100.0	一般会計 繰入金 412,828
	後期高齢者医療事業会計	511,156	509,482	509,216	266	99.6	// 179,274
	介護保険事業会計	5,079,363	5,091,619	5,011,724	79,895	98.7	// 703,297
	簡易水道事業等会計	383,316	376,975	376,975	0	98.3	// 53,833
	公共下水道事業会計	1,015,356	1,008,756	1,008,756	0	99.3	// 172,963
	特定環境保全公共下水道事業会計	779,411	618,539	617,509	1,030	79.2	// 175,946
	地域生活排水事業会計	108,645	104,469	104,469	0	96.2	// 18,818
	農業集落排水事業会計	420,751	412,938	412,938	0	98.1	// 238,964
	特別養護老人ホーム会計	640,729	638,447	633,804	4,643	98.9	// 0
計	44,241,993	41,641,962	39,769,129	1,872,833	89.9	// 1,955,923	
純計	44,241,993	39,686,039	37,813,206	1,872,833	85.5		

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません。



平成24年度 一般会計決算状況(繰越額を含む)

平成25年5月31日現在

(単位：千円)

歳 入				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	収入済額 B	B/A (%)
1 市税	4,708,598	16.6	4,937,754	104.9
2 地方譲与税	316,719	1.1	316,718	100.0
3 利子割交付金	8,561		8,561	100.0
4 配当割交付金	3,000		5,831	194.4
5 株式等譲渡所得割交付金	1,000		1,481	148.1
6 地方消費税交付金	497,419	1.8	497,419	100.0
7 ゴルフ場利用税	28,785	0.1	28,786	100.0
8 自動車取得税交付金	68,766	0.2	68,766	100.0
9 地方特例交付金	14,010		14,010	100.0
10 地方交付税	8,938,478	31.5	9,526,894	106.6
11 交通安全対策特別交付金	8,188		8,503	103.8
12 分担金及び負担金	437,896	1.5	413,539	94.4
13 使用料及び手数料	389,710	1.4	402,353	103.2
14 国庫支出金	4,566,394	16.1	3,360,230	73.6
15 県支出金	1,952,470	6.9	1,857,028	95.1
16 財産収入	43,174	0.2	59,269	137.3
17 寄附金	5,187		14,716	283.7
18 繰入金	194,372	0.7	193,572	99.6
19 繰越金	904,301	3.2	904,301	100.0
20 諸収入	311,470	1.1	320,468	102.9
21 市債	5,014,700	17.6	3,013,100	60.1
歳入合計	28,413,198	100.0	25,953,299	91.3

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

歳 出				
科 目	予算現額 A	構成比 (%)	支出済額 B	B/A (%)
1 議会費	240,532	0.8	234,011	97.3
2 総務費	2,683,178	9.4	2,554,823	95.2
3 民生費	8,175,655	28.8	7,903,838	96.7
4 衛生費	1,912,846	6.7	1,854,203	96.9
5 農林水産業費	2,038,364	7.2	1,866,709	91.6
6 商工費	340,548	1.2	335,929	98.6
7 土木費	4,302,202	15.1	2,955,223	68.7
8 消防費	810,692	2.9	803,971	99.2
9 教育費	3,976,291	14.0	2,216,101	55.7
10 災害復旧費	1,154,217	4.1	704,781	61.1
11 公債費	2,776,843	9.8	2,776,412	100.0
12 諸支出金				
13 予備費	1,830			
歳出合計	28,413,198	100.0	24,206,001	85.2

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

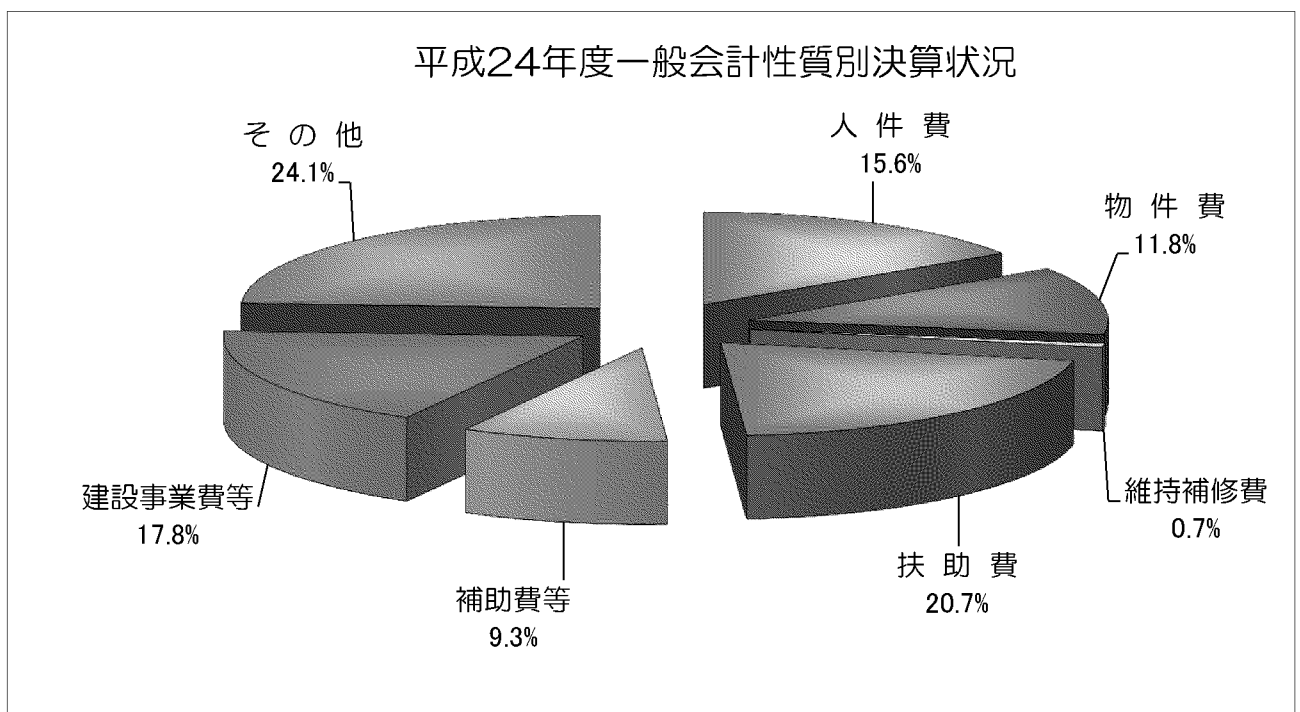
平成24年度 一般会計性質別決算状況（繰越額を含む）

平成25年5月31日現在

(単位：千円)

科 目	人 件 費	物 件 費	維持補修費	扶 助 費	補助費等	建設事業費等	そ の 他	支出済額
1.議 会 費	215,042	14,505			3,894			233,441
2.総 務 費	1,440,287	513,360	13,914		144,056	406,612	9,141	2,527,370
3.民 生 費	470,439	242,394	2,636	4,983,287	255,311	10,767	2,115,495	8,080,329
4.衛 生 費	173,813	900,028	175	1,227	399,203	22,003	224,652	1,721,101
5.労 働 費		13,073			2			13,075
6.農林水産業費	323,308	80,668	2,218		650,260	468,498	238,965	1,763,917
7.商 工 費	64,155	70,661	2,002		82,665	85,567	18,853	323,903
8.土 木 費	246,083	192,676	95,377		6,872	2,053,251	349,515	2,943,774
9.消 防 費	73,107	121,403	1,713		599,748	27,172		823,143
10.教 育 費	776,316	715,422	43,949	34,457	100,403	383,272	99,827	2,153,646
11.災害復旧費						845,890		845,890
12.公 債 費							2,776,412	2,776,412
13.諸支出金								
14.予 備 費								
合 計	3,782,550	2,864,190	161,984	5,018,971	2,242,414	4,303,032	5,832,860	24,206,001
構成割合 (%)	15.6	11.8	0.7	20.7	9.3	17.8	24.1	100.0

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません
 ※決算統計の作成要領により作成しています



平成24年度 一般会計性質別決算状況（歳出）

平成25年5月31日現在
（単位：千円、％）

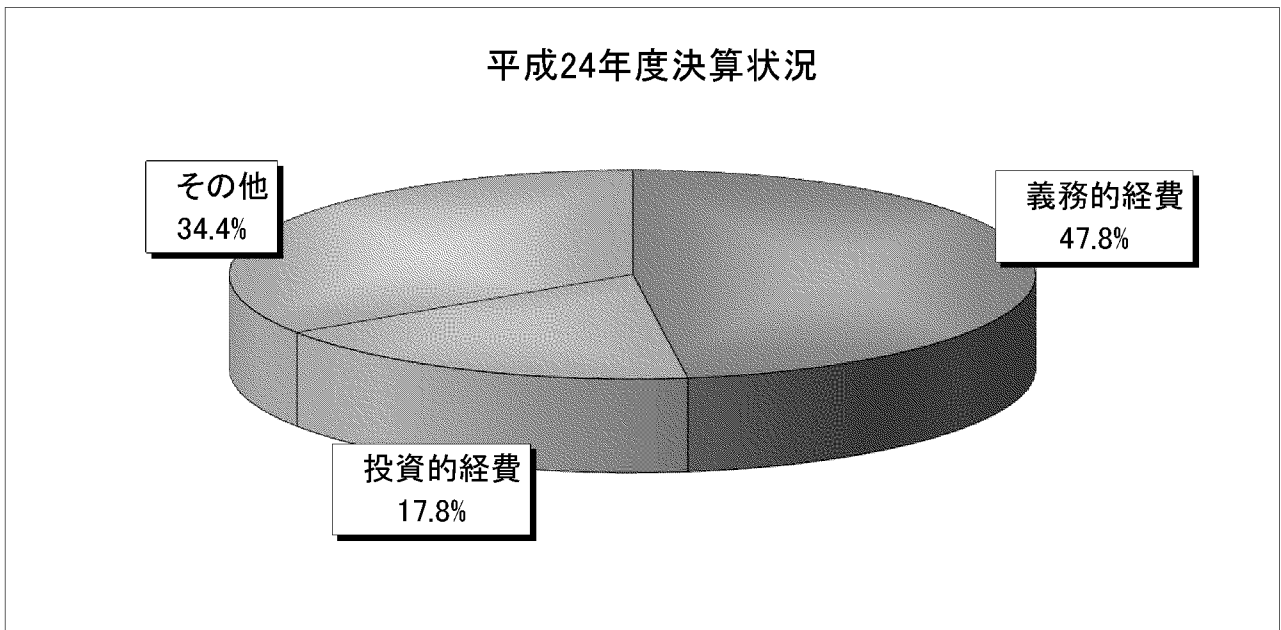
項目	金額	構成比	項目	H24決算額 (A)	構成比	H23決算額 (B)	比較(A)-(B)
義務的経費	11,577,933	47.8	人件費	3,782,550	15.6	4,124,675	△ 342,125
			扶助費	5,018,971	20.7	4,472,528	546,443
			公債費	2,776,412	11.5	2,822,461	△ 46,049
投資的経費	4,303,032	17.8	補助事業費	1,326,836	5.5	1,478,060	△ 151,224
			単独事業費	2,130,306	8.8	2,607,931	△ 477,625
			災害復旧費	845,890	3.5	60,467	785,423
その他	8,325,036	34.4	物件費	2,864,190	11.8	2,914,804	△ 50,614
			補助費等	2,242,414	9.3	2,399,707	△ 157,293
			その他	3,218,432	13.3	3,246,060	△ 27,628
合 計				24,206,001	100.0	24,126,693	79,308

※単独事業：単独事業+県営事業負担金+受託事業（単独）+同級他団体施行事業負担金

※補助事業：補助事業+国直轄事業負担金+受託事業（補助）

※構成割合の合計は端数調整の関係上必ずしも一致しません

※決算統計の作成要領により作成しています



平成24年度 一般会計による主な投資的経費の内訳(繰越事業含む)

平成25年5月31日現在
(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
1	庁舎等耐震推進事業	233,475
2	泗水地区公園整備事業	194,238
3	橋りょう修繕整備事業	193,332
4	道路維持整備事業	189,660
5	朝日東団地建替事業	153,590
6	隈府中央地区都市再生整備計画事業	147,823
7	舗装補修整備事業	144,425
8	小学校耐震推進事業	137,920
9	妻越泗水線道路改良事業	132,729
10	小原深窪線道路改良事業	121,873
11	物産館施設整備事業	120,556
12	公営住宅ストック総合改善事業	91,959
13	泗水中央線道路改良事業	89,689
14	中学校営繕工事	82,264
15	小学校営繕工事	80,809
16	苗畑事業所跡地利用事業	80,310
17	生活、雨水排水路整備事業	75,548
18	高永団地線道路改良事業	65,257
19	観光施設整備事業	63,915
20	川辺工業団地アクセス道路整備事業	57,511
21	花房森北線道路改良事業	48,358
22	団体営基盤整備促進事業（菊池堰地区）	47,160
23	県営花房中部（2期地区）畑地帯総合整備事業	39,147
24	団体営基盤整備促進事業（赤星堰井手）	36,647
25	七城体育館屋根補修工事	34,852
26	市有林造成事業	34,409
27	菊池東部2期地区中山間地域総合整備事業	33,697
28	農道整備事業	33,235
29	庁舎等整備事業	32,896
30	単県事業負担金経費	30,315
31	七坪小楠野線道路改良事業	24,650
32	塚原原線道路改良事業	24,249
33	土地基盤整備事業償還助成事業	23,344
34	伊倉黒仁田線道路改良事業	22,578
35	新エネルギー対策事業	22,003
36	消防施設整備事業	21,296
37	出水宮園線道路改良事業	19,399
38	統合型GIS基本データ（航空写真）整備事業	19,089

(単位：千円)

番 号	事 業 名 称	事 業 費
39	森北2号線道路改良事業	19,000
40	緑の産業再生プロジェクト促進事業	18,958
41	北岸線外公園外周道路整備事業	18,025
42	戸城渡打線（辺地）道路改良事業	17,432
43	県営南田島・佐野地区ほ場整備事業	16,560
44	給食施設整備事業	15,941
45	辺地対策事業債事業	15,528
46	上木庭陣床線道路改良事業	15,512
47	庁舎災害対策事業（災害）	15,443
48	茂藤里線・平良々石茂藤里線道路改良事業（辺地）	14,726
49	自然保養ゾーン整備事業	13,687
50	菊池公園施設整備事業	13,462
51	地域交流センター整備事業	11,733
52	鴨川公園改修事業	10,490
53	交通安全施設整備事業	10,245
54	柏木護線道路改良事業	9,584
55	農業体質強化基盤整備促進事業（定額）	8,555
56	農業体質強化基盤整備促進事業（定率）	8,190
57	岩本村中線道路改良事業	8,187
58	集会所管理経費	7,065
59	永富の原線道路改良事業	6,881
60	自治公民館整備事業	6,875
61	庁舎管理費（泗水）	6,316
62	防災行政無線デジタル整備事業	5,876
63	林業振興事業	5,662
64	体育施設整備事業	5,649
65	市民広場再整備事業	5,439
66	河川護岸整備事業	5,303
67	林道維持事業	5,288
68	森北線道路改良事業	5,145
69	田吹富の原線道路改良事業	5,096
70	その他投資的経費	121,082
合 計		3,457,142

※災害復旧事業費は除いています。

平成24年度 事業に対する起債額調べ

(単位:千円)

事業名	起債額	借入先	年利率	償還期間	左のうち 据置期間
公営住宅建設事業	75,000				
朝日東団地建替事業	75,000	財政融資	1.000%	20年	3年
災害復旧事業債	45,900				
現年発生補助災害復旧事業	45,900	財政融資	0.400%	10年	2年
一般補助施設整備事業	19,400				
農業体質強化基盤整備促進事業(菊池堰、赤星堰)(繰越事業)	19,400	財政融資	0.800%	15年	3年
緊急防災・減災事業債	150,400				
緊急防災・減災事業(繰越事業)	150,400	財政融資	0.400%	10年	2年
合併特例事業債	1,647,700				
道路整備事業(繰越事業分)	117,700	銀行等引受	0.721%	15年	2年
隈府中央地区都市再生整備計画事業(繰越事業分)	51,500	銀行等引受	0.721%	15年	2年
泗水地区公園整備事業(繰越事業分)	17,700	銀行等引受	0.721%	15年	2年
安全安心な学校づくり交付金事業(小学校耐震)(繰越事業分)	93,300	銀行等引受	0.721%	15年	2年
庁舎耐震推進事業(繰越事業分)	57,500	銀行等引受	0.721%	15年	2年
防災施設整備事業	18,900	銀行等引受	0.328%	5年	—
防災行政無線整備事業	5,500	銀行等引受	0.328%	5年	—
集会所改修事業	6,700	銀行等引受	0.328%	5年	—
庁舎等整備事業	23,200	銀行等引受	0.415%	10年	2年
物産館施設整備事業	114,200	銀行等引受	0.415%	10年	2年
七城リバーサイドパーク施設改良事業	56,100	銀行等引受	0.415%	10年	2年
七城体育館屋根改修事業	33,100	銀行等引受	0.415%	10年	2年
泗水地区公園整備事業	83,300	銀行等引受	0.415%	10年	2年
七城公園整備事業	9,600	銀行等引受	0.415%	10年	2年
隈府中央地区都市再生整備計画事業	38,300	銀行等引受	0.415%	10年	2年
学校給食施設整備事業	14,700	銀行等引受	0.415%	10年	2年
中学校グラウンド整備事業	55,900	銀行等引受	0.415%	10年	2年
道路舗装補修整備事業	67,400	銀行等引受	0.415%	10年	2年
橋りょう修繕整備事業	80,500	銀行等引受	0.415%	10年	2年
菊池北小学校特別支援学級棟設置事業	35,400	銀行等引受	0.531%	15年	3年
道路整備事業	667,200	銀行等引受	0.531%	15年	3年
辺地対策事業債	104,900				
市道、農道及び林道	91,500	財政融資	0.400%	10年	2年
観光又はレクリエーション施設	13,400	財政融資	0.400%	10年	2年
臨時財政対策債	1,000,000				
臨時財政対策債	1,000,000	銀行等引受	0.590%	20年	3年
一般会計 計	3,043,300				
簡易水道事業債	149,800				
旭志北部簡易水道事業	145,400	財政融資資金	1.400%	30年	5年
借換債(簡易水道事業)	4,400	銀行等引受	0.500%	4年	
下水道事業債	558,200				
公共下水道事業	95,900	機構	1.400%	30年	5年
〃 (繰越分(処理場))	62,200	機構	1.700%	30年	5年
〃 (繰越分(緊急防災減災事業債に係る分))	8,000	機構	1.500%	30年	5年
〃 (A借換債)	73,700	銀行等引受	0.388%	9年	
〃 (B借換債)	4,600	銀行等引受	0.500%	4年	
〃 (特別措置分)	23,000	銀行等引受	0.412%	20年	3年
特定環境保全公共下水道事業	80,900	機構	1.400%	30年	5年
〃 (資本費平準化債)	105,000	銀行等引受	0.262%	20年	3年
特定地域生活排水処理事業	20,900	機構	1.300%	28年	5年
農業集落排水施設整備事業(資本費平準化債)	84,000	銀行等引受	0.262%	20年	3年

※繰越事業に係る財政融資の起債額は、前年度の前借分と翌年度の本借分を合算した額

6.財政用語解説

【形式収支】

形式収支＝歳入決算額－歳出決算額

形式収支は、出納閉鎖期日現在における当該年度中に収入された現金と支出された現金の差額を表示したものである。

【実質収支】

実質収支＝（歳入決算額－歳出決算額）－翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支は、形式収支から事業繰越等に伴い翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた額であり、いわゆる発生主義の要素を加味して財政収支の結果をとらえたものである。

これは、当該年度に属すべき収入と支出の実質的な差額いわば地方公共団体の純剰余または純損失を意味するものであり、財政運営の状況を判断するポイントとなる。

【単年度収支】

単年度収支＝当該年度の実質収支－前年度の実質収支

当該年度（単年度）のみの実質的な収入と支出の差額を意味する。

区分	前年度の実質収支が黒字の場合	前年度の実質収支が赤字の場合
単年度収支が黒字	新たな剰余が生じた	過去の赤字の解消
単年度収支が赤字	過去の剰余金を喰う	赤字額の増加

【実質単年度収支】

実質単年度収支＝単年度収支＋基金積立金＋地方債繰上償還額－基金取崩額（基金＝財政調整基金）

実質単年度収支は、単年度収支に当該年度に措置された黒字要素（財政調整基金積立金、繰上償還）または赤字要素（積立金取崩）を除外した場合、単年度収支が実質的にどのようになったか検証するものである。

【実質収支比率】

実質収支比率＝実質収支額÷標準財政規模×100（％）

実質収支の額の適否を判定する指標であり、標準財政規模に対する実質収支額の割合で示される。実質収支が黒字の場合の比率は正数で赤字の場合は負数で表わされる。標準財政規模のおおむね3～5％程度が望ましいといえる。

【経常収支比率】

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費に充当された一般財源の額}}{\text{経常一般財源の額}} \times 100\%$$

財政構造の弾力性を判断するための指標である。人件費・扶助費・公債費などの経常経費に、地方税、普通交付税等を中心とする経常一般財源がどの程度使われたかを表す比率で、この比率が低いほど一般財源が豊かで、財政構造が弾力性に富んでいることを示す。

都市では	75%～80%未満	妥当である	80%以上	弾力性を失いつつある
------	-----------	-------	-------	------------

【標準財政規模】

標準財政規模＝（基準財政収入額－地方譲与税－交通安全対策特別交付金）×100／75
＋地方譲与税＋交通安全対策特別交付金＋普通交付税

地方公共団体の標準的な状態で通常収入されるであろう経常一般財源の規模。

【公債費負担比率】

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100\%$$

公債費負担比率は、財政構造の弾力性を判断する指標であり、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に占める割合を表す比率である。率が高いほど財政運営の硬直性の高まりを示す。公債費には、繰上償還や一時借入金利子にかかるものも含まれる。15%が警戒ライン、20%が危険ラインとされている。

【実質公債費比率】

$$\text{実質公債費比率} = \frac{\begin{aligned} &(\text{元利償還金} + \text{公営企業元利償還金への一般会計繰出金}) \\ &- (\text{元利償還金等の特定財源} + \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費}) \end{aligned}}{\text{標準財政規模} - \text{普通交付税の基準財政需要額算入公債費}}$$

平成18年4月に地方債制度が「許可制度」から「協議制度」に移行したことに伴い導入された財政指標であり、公債費による財政負担の程度を示すもの。従来の「起債制限比率」に反映されていなかった公営企業（特別会計を含む）の公債費への一般会計繰出金、PFIや一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるもの等の公債費類似経費を算入している。

- 18%以上の団体 ・ ・ ・ 地方債の発行に国の許可が必要
- 25%以上の団体 ・ ・ ・ 一般事業等の起債が制限

【財政力指数】

当該団体の財政力（体力）を示す指標である。基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3カ年の平均値を示す指標である。〔1〕に近くまた〔1〕を超えるほど財源に余裕があるものといえる。

【基準財政収入額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体の財政力を合理的に測定するために、標準的な状態で見込まれる税収入を一定の方法で算定したものである。

【基準財政需要額】

普通交付税の算定に用いるもので、地方公共団体が合理的、かつ、妥当な水準で行政を行うための財政需要のうち、一般財源で賄うべき額を一定の方法で算定したものである。

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自らの権限で収入しうるものを指し、依存財源とは、国や県の意思決定に基づき収入されるものをいう。

※自主財源 ・ ・ ・ 地方税、分担金及び負担金、使用料及び手数料
 財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入

※依存財源 ・ ・ ・ 地方譲与税、地方交付税、国県支出金、地方債

【義務的経費】

支出が義務づけられている経費で、人件費・扶助費・公債費が該当する。

【投資的経費】

公共施設建設・道路改修等将来的に残るものに支出される経費で、普通建設事業、災害復旧事業があげられる。

【債務負担行為】

建設工事等で土地を購入する場合など、数年度にわたり債務を負担する行為につき、その行為の内容を定めておくもの。

【地方債】

道路改良・住宅建設等の資金調達のために借りるお金である。

【積立金（基金）】

財政運営を計画的にするため、又は財源の余裕がある場合において特定の支出目的のため、年度間の財源変動に備え積立てるものをいう。

【自動車重量譲与税】

自動車重量譲与税法は国税として昭和46年12月1日から施行され、その収入の1/3に相当する額が自動車重量譲与税として市町村に譲与されます。

その目的は、市町村の道路整備（新設、改良、維持等）に関する費用に充てるためである。

譲与基準は、毎年4月1日現在の市町村道の延長及び面積に按分して配分される。

譲与時期は6月・11月・3月である。

【地方揮発油譲与税】

地方揮発油譲与税は、地方揮発油税法（昭和三十年法律第百四号）の規定による地方揮発油税の収入額に相当する額とし、都道府県及び市町村（特別区を含む。以下同じ。）に対して譲与するものとする。

地方揮発油譲与税の百分の四十二に相当する額は、市町村に対し、道路台帳に記載されている市町村道で各市町村が管理するもの（当該市町村がその管理について経費を負担しないものその他総務省令で定めるものを除く。）の延長及び面積にあん分して譲与するものとする。交付時期は6月・11月・3月である。

【利子割交付金】

昭和62年度税制改革に伴い、都道府県民税に利子割が創設された。利子等並びに金融類似商品の収益に対して5%の利子課税がされる。利子割総額の2/5相当額を都道府県とし、3/5相当額が市町村に交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【地方消費税交付金】

地方消費税交付金は都道府県税として平成9年4月1日から施行され、税率については消費税額の25%であり、消費税率で換算すると1%となる。

都道府県において清算を行った金額の1/2に相当する額が市町村に交付される。地方分権の推進・地域福祉の充実等のための地方財源の確保を目的としている。

交付基準は市町村の人口（国調）と従業者数（事業統計）で按分して交付される。

交付時期は6月・9月・12月・3月である。

【ゴルフ場利用税交付金】

都道府県税が、消費税導入に伴い課税対象施設をゴルフ場のみとし、ゴルフ場利用税と改められた。その目的は、ゴルフ場周辺の道路整備・雨水による流出土砂整理等の財政需要の増加に対応するためである。

標準税率は、800円/1人であり、制限税率は、1,200円/1人である。

交付基準は道府県が収納したゴルフ場利用税額の7/10で交付される。

交付時期は8月・12月・3月である。

【自動車取得税交付金】

自動車取得税は、都道府県が道路に関する費用に充てるため自動車の取得者に対して課税する目的税である。課税標準は取得価格であり、軽自動車及び営業用自動車は3/100、その他の自動車は5/100の税率である。

道府県は、市町村の道路財源強化のため、自動車取得税額に95%を乗じた額の7/10相当額を市町村に交付する。

交付基準は、市町村道の延長及び面積に按分して交付される。

交付時期は、8月・12月・3月である。

【交通安全対策特別交付金】

交通安全対策特別交付金は、道路交通法の反則金の収入相当額等から取り扱い手数料等を控除した額を、地方公共団体における道路交通安全施設の設置及び管理に要する経費に充てるために、国から地方公共団体に対して交付される。

交付基準は、当該団体の過去2年間の交通事故（人身）発生件数と人口集中地区人口を用いて、都道府県、指定市、市町村の別に算定・配分される。

充当事業は、単独事業で、歩道・横断歩道・道路標識・さく・街灯・自転車道路・歩行者専用道路・道路情報提供装置等の設置及び管理に要する経費に充てるものである。

交付時期は、9月・3月である。